

第 260 回研究報告会 (2013 年 5 月 28 日)

パヒヤス祭とフィリピンのカトリック

堀内みどり

5 月 14 日～19 日、マニラのサント・トマス大学で開催された第 5 回 SSEASR 会議 (15 日～19 日) に参加・発表した。大会テーマは Healing, Belief Systems, Cultures and Religions of South and Southeast Asia だった。研究報告会では、15 日に見学したパヒヤス祭について報告した。

フィリピンは東南アジアで唯一のキリスト教国で、7,100 の島から構成される。

14～15 世紀、イスラム教が伝わり、フィリピンで初のイスラム王国スルー王国誕生。1521 年マゼランのフィリピン到着、1571 年、スペインの統治が開始され、カトリックの宣教も始まった。長期間のスペイン統治のあと、アメリカ、日本の統治下となったが、カトリック (スペイン) の影響は非常に強く残っている。

パヒヤス (Pahiyas) 祭はケソン州ルクバン (Lucban) で、毎年 5 月 15 日に行われる農業の守護聖人サン・イシドロを祝う祭りである。ももとの収穫祭がキリスト教の守護聖者信仰に結び付いたと思われる。この祭りは 1583 年、キリスト教布教のためこの地にやって来たフランシスコ修道士によって始められた。収穫した食糧を教会に捧げ神に感謝し、飢饉や干ばつが起こらないように祈りを捧げる習慣が根付いていったといわれる。

キリスト教徒の聖山バナハウ山のふもとで開催され、沿道の家々は 2 階部分まで、「キピン」「キーピング」と呼ばれる色づけした米の粉で葉を型どった飾りや、カボチャやトマト、フルーツや花で彩り豊かに飾り付けされる。「パヒヤス」とは「感謝を込めて神様へ収穫物をささげる」という意味で、作物の無事の収穫を祝う日本の秋祭りにも通じるかもしれない。夕方になると「サンタクルーサン」と呼ばれる、コンテストで勝ち抜いたカップルのパレードが行われる。このパレードが地元ではい

ちばん人気で、町道が見物客でびっしりと埋まる。農家では野菜や果物を屋根や壁に飾って、翌年の豊作を願う。また職業にあわせ、パンや帽子を飾ってある家もある。

出張報告

日本アフリカ学会第 50 回学術大会参加

森 洋明

5 月 25～26 日、東京大学駒場キャンパスで、日本アフリカ学会第 50 回の学術大会が行われた。この大会の中で、50 周年を記念しての公開講演会「アフリカ研究の誕生—学会創立前後を回顧する—」が開催され、日本におけるアフリカ研究の誕生に深く関わった 4 名が、1960 年代前半の日本のアフリカ研究をめぐる状況を振り返った。

学会の創立の状況を詳述した諏訪兼位氏 (名古屋大学名誉教授) は、1964 年 4 月の日本アフリカ学会創立の発起人代表 8 名に関して触れ、その中に含まれている中山正善二代真柱を「天理教の真柱」と紹介した上で、「この頃天理教ではアフリカに拠点をもちアフリカ布教を考えておられるところだった」と説明した。当日会場で配布された記念冊子によると、創立当初の学会員数は 218 名 (現在は約 700 名) で、その中には天理図書館や天理教海外布教伝道部を含め 8 名の天理関係者が入っていた。さらに東京大学、名古屋大学に続いて、3 回目の学術大会は天理大学で行われている。冊子ではまた、創立されて 10 年間のアフリカ研究は金銭的にも困難な状態にあったことにも触れ、「京大グループ、あるいは名大、天理大、アジア経済研究所などのいくつかの核が、いわば身ゼニをきって研究を支えてきたとあってよいだろう」という『朝日新聞』(1974 年 6 月 12 日) に掲載された記事を紹介している。

天理教がアフリカ学会発足やその後の研究に寄与するきっかけとなったコンゴ伝道に現在関わっている一人として、当時のアフリカ (コンゴ) 布教に対する二代真柱の思いや教団としての取り組む姿勢を改めて感じる講演会であった。

平成 25 年度 公開教学講座開催のご案内

信仰に生きる 『逸話篇』 に学ぶ (2)

4 月 25 日 (木) 19 「子供が羽根を」	佐藤浩司 (終了)	10 月 25 日 (金) 8 「一寸身上に」	宮田 元
5 月 25 日 (土) 18 「理の歌」	岡田正彦 (終了)	11 月 25 日 (月) 5 「流れる水も同じこと」	辻井正和
6 月 25 日 (火) 21 「結構や、結構や」	佐藤孝則		
8 月 25 日 (日) 28 「道は下から」	金子 昭		
9 月 25 日 (水) 15 「この物種は」	森 洋明		

場所：天理教道友社 6 階ホール

時間：13:00～14:45

\*お車での来場はご遠慮下さい。

グローバル天理

第 14 巻 第 7 号 (通巻 163 号)

2013 (平成 25) 年 7 月 1 日発行

© Oyasato Institute for the Study of Religion  
Tenri University

発行者 深谷忠一

編集発行 天理大学 おやさと研究所

〒632-8510 奈良県天理市杣之内町 1050

TEL 0743-63-9080

FAX 0743-63-7255

URL <http://www.tenri-u.ac.jp/oyaken/j-home.htm>

E-mail [oyaken@sta.tenri-u.ac.jp](mailto:oyaken@sta.tenri-u.ac.jp)

印刷 天理時報社

Printed in Japan